



活動が始まりました。

名取の桜はもうすっかり見頃も過ぎてしまいましたが。アバンツアーレスポーツの活動は、だんだんと軌道に乗って来ました。みんなも施設に慣れてきて、大いにサッカーを楽しんでいるようです。指導訓練室でも、本誌みに聞き入ったり、話をしたり、もちろんかけまわったり、大分のびのびとしてきました。これからますます楽しみです。

屋内フットサル場で



指導訓練室で



コーチ紹介のコーナー

今回から、皆さんが大好きなコーチを一人一人紹介していきます。

楽しみにしてください。

- ・名 前 大兼久源晴(おおがねく げんせい)
- ・出 身 沖縄県名護市出身
- ・経 歴 小学～高校：沖縄の公立学校 →大阪芸術大学中退 →仙台大学卒業
- ・一 言 「難しい名前なので、みんなには『げんコーチ』と呼ばれています。サッカーを通じて、運動能力、社会性、協調性が育むよう、熱血指導します。まだ1ヶ月不足ですが、みなさんの成長には驚くばかりです！」



ちよつこつと情報室

少年サッカーの指導現場でイエロー、レッドのカードに加え、第3の『グリーンカード』が注目を集めはじめています。試合でもおなじみの黄、赤のカードは違反や非紳士的プレー、行為に出されますが、緑のカードは積極的な良い行いや相手を考えてプレーに対して出されます。サッカーに初めて触れ、楽しみながら技術やマナーを覚えていく子どもたちには、ほめることで成長を促すカードが効果をあげているとのこと。家で使ってみたら積極的に手伝いをするようになったとの報告もあるようです。



アバンツアーレスポーツから

いよいよ活動が始まりました。宜しくお願いします。

さて、福祉でも新しい制度が徐々に進んでいることはご存知だと思います。その一つが『個別支援計画』を来年の3月までに一人一人に作るようになったようです。相談支援事業所が『サービス等利用計画案』等を作り、私たち放課後デイケアを行う事業所が『個別支援計画』を作ることになりました。仙台市では、『サービス等利用計画案』の代わりにセルフプランとして私たちが作った『個別支援計画』が使えるようですので、福祉事務所から連絡があった時にはご相談ください。